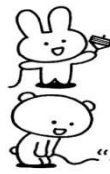


1月



ひまわり組だより



新年あけましておめでとうございます。いよいよ年長さんとして最後の数か月となり、子どもたちは小学校入学を少しずつ意識する時期になってきました。長期休み明け、元気いっぱいの笑顔で登園する子どもの姿を見て、新しい一年のスタートを嬉しく感じています。

12月の発表会では、緊張感の中“みんなで一つのものを作り上げる”を体現し、堂々とした姿を見せてくれました。みんなの真剣な顔つきが目に焼き付いています。一人はみんなのために、みんなは一人のために力を出し、クラスのお友だちと達成感を味わうことで、また一段と成長したように感じます。

1月は寒い冬ならではの行事や活動を通じて、子どもたちと季節を感じ、楽しい思い出を作れるよう取り組んでまいります。

本年も、どうぞ変わらぬご協力とご理解を賜りますようお願い申し上げます。そして卒園までの残り少ない日々を、ご家庭と共に大切に見守っていただければと思います。

* * * * * 今月の目標

- * 友だちと思いや考えを出し合いながら、活動を進めていく。
- * お正月遊びを通して、数量・図形・文字などに興味や関心を持つ。



今月の歌

♪ ゆき
♪ 人間っていいな
♪ 豆まき

小学校就学に向けて

時の流れも早いもので、就学まで残り3か月となりました。昨年11月には就学児検診があり、少しずつ就学に向けてご家庭でも動き出している頃かと思います。お子様が小学校入学後、園生活とのギャップを感じにくくするためにも、入学までに育みたい力について、園での取り組みも併せてご紹介します。

① 自分で考える力

園生活では主に小集団の中で保育者が傍で見守り、フォローするといったイメージですが、小学校に上がると、集団の規模が大きくなり、大人の目や手が少なくなります。子どもの主体性がより強くなり、それと共に子ども達は自分で考え、意思表示をしたり、意見を伝えたりしなければならない場面が増えていきます。

保育園では、“考えて伝える”という習慣をつけられるよう、毎日行う帰りの会で、お当番さんが『今日の振り返り』を全体に向けて発表したり、子どもたちが質問をしたり、発言する時間を取り入れるようにしています☆
ご家庭でも、お子様の質問に「どうしてだろうね？」などと様々な可能性を考えられるよう疑問形で返してみたり、「今日どうだった？」など漠然とした質問をするよりも、子どもが答えやすいように具体的に問いかけてみたりすることがおすすめです。さらに深掘りして質問していくと、お子様も思い出しながら話してくれると思います。

② 自分の物を管理する

授業の準備や自分の机、引き出し、ロッカーなど整理・片付けなど自分でできるような身辺自立が必要です。できるだけ自分のことは自分でできるようにしておくことで、入学後の困りごとが少なくなります。園でもロッカーの整理整頓や持ち物の置き場所の管理を呼びかけていますが、きれいな状態を保つのはまだ難しい状況です。

ご家庭でもお子様自身で登園準備を行ったり、自分の荷物は自分で持つ習慣をつけられるよう声掛けしていただければと思います！

③ 時計を意識する

園生活の中で「1になったら片付けようね」など数字を伝え、生活や遊びの中で時計を意識できるよう声掛けをしています。ご家庭でも具体的な数字を伝えながら、時計を見て行動ができるよう少しずつ習慣化していけるといいですね！